

**2017～2018年度
国際ロータリー第2510地区ローターアクト**

温泉交流会 開催報告書



日 時：平成29年2月17日(土)～18日(日)

場 所：定山溪グランドホテル瑞苑(札幌市)

参加者ご芳名

◀◎ : 会長 ○ : 副会長 ● : 幹事▶

ロータリークラブ

国際ロータリー第2510地区ローターアクト委員長	川下 和光 様	(札幌南ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区ローターアクト委員	宇戸 啓隆 様	(赤平ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区ローターアクト委員	山中 正一 様	(千歳ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区ローターアクト委員	高橋 耕 様	(札幌南ロータリークラブ)
国際ロータリー第2510地区ローターアクト委員	齋藤 聡 様	(岩見沢ロータリークラブ)

ローターアクトクラブ

国際ロータリー第2510地区ローターアクト代表	山下 彩夏	(赤平ローターアクトクラブ)	
国際ロータリー第2510地区副代表	石川 樹	(赤平ローターアクトクラブ)	
国際ロータリー第2510地区幹事	村山 はるか	(千歳ローターアクトクラブ)	
国際ロータリー第2510地区広報	深貝 友香梨	(札幌南ローターアクトクラブ)	
国際ロータリー第2510地区直前代表	三浦 幸恵	(札幌南ローターアクトクラブ)	
国際ロータリー第2510地区代表ノミニー	小野寺 知香	(赤平ローターアクトクラブ)	
札幌南ローターアクトクラブ	伊東 かほり	上浦 由莉子	太田 亮 (OB)
赤平ローターアクトクラブ	塩地 恵実	武田 洋平	
千歳ローターアクトクラブ	青野 弘稔	森 琢哉	

会長幹事会

温泉交流会に先立ち、第3回会長幹事会が行われました。
今回は各種地区行事の報告や第45回地区大会の準備や運営について、そして次年度地区運営に関する議題など多くのテーマについて話し合いました。
今後も地区役員の報告だけでなく、参加者からより意見を出し合い、さらに活発な議論を行いたいと考えています。



山下地区代表あいさつ



会長幹事会の様子



真剣にメモを取っています



地区大会成功に向けて...



次年度体制も発表されました



川下地区RA委員長の講評

勉強会

会長幹事会終了後、川下ローターアクト委員長にローターアクトについての勉強会をしていただきました。2510地区の現状や今後の課題について川下さまのローターアクト在籍時の経験も踏まえたお話から、クラブ・個人にできることはないかを考える良い機会となりました。今後もロータリアンと良い関係性を築きながら、例会のさらなる充実や会員増強、新しいクラブの創設に向けても努力したいと思います。



講師の川下地区RA委員長



ローターアクト在籍時の話も



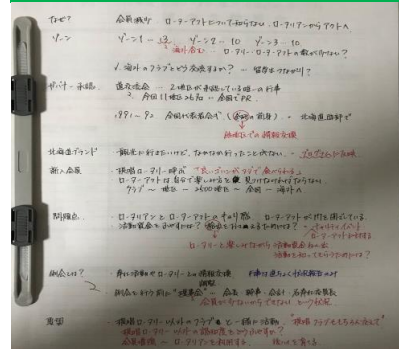
2510地区の現状も共有



一人ひとりにできるを考えました



今後の課題も確認しました



メモを取りながら聞いていました



川下ローターアクト委員長 貴重なお話をありがとうございました

温泉交流会

勉強会終了後は夕食を食べ、宴会が始まりました。宴会では皆で1つの部屋に集まり、現在のクラブの状況、活動やプライベートな話まで…お酒を交わしながら懇談しました。ロータリアンの皆様とも腹を割って話をする事ができ、気づけば時間は朝3時を回っていました…。

このようなコミュニケーションは、お互いを信頼し合いながら活動を行う重要な機会であり、今回も団結力が深まる温泉交流会でした。



お楽しみのbuffetタイム♡



テーブルごとに懇談しました



浴衣を着て温泉に行きます



全員で集合写真！カーリングを見ながら宴会をしました



これから宴会はじまります



翌朝はあいにくの天気でした…



楽しい時間はあっという間



家に着くまでがアクトです！



山下地区代表の締め挨拶

『2017～2018年度温泉交流会を終えて』

国際ロータリー第2510地区
地区ローターアクト委員 高橋 耕

温泉交流会が無事に終了し、皆さんお疲れ様でした。温泉に浸かることによって日頃の疲れも癒せたのではないのでしょうか？

内容としましては、地区役員や各々のアクトの会の運営能力の高さに感心させられると同時に、今回の参加人数の物足りなさや2510地区の全体のアクトの人数減少など、会員増強という課題がより一層身近に感じられる内容であった気がします。

この講評をするにあたり、数年前のアクトの行事の報告書を読み返しました。地区アクト委員以外のロータリアンの参加が今よりも多いのが印象的です。川下委員長も今回の勉強会の中で仰っておりましたが、ロータリアンをもっと巻き込んで活動してほしいと私も思います。6月には地区大会が控えておりますが、PR活動しロータリアンとコミュニケーションをとりアクトへの理解者を地道に増やしていくことが、たくさんの登録につながると思います。

今後の皆さんの活動がより活発になることを期待していますし、そのように活動できるよう微力ながら協力していきたいと思えます。

『2017～2018年度温泉交流会を終えて』

国際ロータリー第2510地区

ローターアクト代表 山下 彩夏

平成30年2月17日(土)～18日(日)札幌市南区定山溪温泉にて温泉交流会を開催し、ローターアクト10名、OB1名、ロータリアン5名の皆さんにご参加いただきました。

バイキング形式の夕食では、ローターアクトとロータリアンが分かれて着席する形ではなく、相席になるよう座り仲良く会食しました。その後、宿泊部屋に参加者全員が集まって行った二次会では、当日がちょうど平昌オリンピック期間中であったため、カーリング女子(LS北見)の試合をテレビ観戦し、その場がより一層盛り上がりました。また、ローターアクトに入会して1年未満の会員と、仕事のことや地元の地域活動などについてじっくりと話を聞くことができました。はじめは人見知りで口数が少なかった会員もお酒の力を借りて殻を割ることができたようでした。さらに、ロータリアンの皆さんも夜遅くまで二次会に参加して下さって、他の地区行事とは異なり、お互いにラフな格好で交流を深めることができました。

温泉交流会開始前には第3回会長幹事会と勉強会を開催いたしました。第3回会長幹事会では、次年度の地区運営や2021年3月に開催予定の第33回全国ローターアクト研修会のホストに向けた提案などをさせていただきました。また、勉強会では川下ローターアクト委員長を講師として、ロータリーゾーンの変更に関する話から、各クラブで月2回実施している例会のあるべき姿や、ローターアクトOBの立場として感じていることについても語っていただきました。

このように、今回の交流会もローターアクト同士はもちろん、ロータリアンの皆さんとも親睦を図る良い機会となりました。しかし、比較的参加しやすいと思われる札幌市での開催としたものの、思いのほか参加者数が伸びず少し残念に思ったことや、非公式的な地区行事の利点を活かして、非会員・入会候補者の方にも参加していただきたいかったというのが正直な感想です。

次年度以降は、温泉交流会が会員増強のきっかけ作りになるよう会長、幹事を含め、会員それぞれが温泉交流会のねらいや目的を理解し、自らの参加と非会員の積極的な参加を促していかなければならないと思います。

最後に、ご多忙のなか勉強会の講師を務めてくださった川下ローターアクト委員長に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

◆MEMO◆



◆発行年月◆ 平成30年3月

◆発行元◆ 国際ロータリー第2510地区

ローターアクト地区広報

深貝 友香梨（札幌幌南RAC）